

『身近な地域のまちづくり活動への政策提案』

竜王駅 魅力発信協議会



甲斐市

1. 活動内容の紹介

- 設 立 平成22年6月17日(平成27年で5年目)
竜王駅周辺整備事業として、竜王駅がリニューアルすることに伴い設立。
- 会 員 甲斐市商工会会長が代表者を務める。
甲斐市商工会会員、竜王駅周辺自治会、JR竜王駅、市内企業、甲斐市建設安全協議会、
中巨摩東部農協、農業者生産者組合、市内まちづくり活動団体、NPO法人及びアドバイザー
から代表20名
事務局は甲斐市役所商工観光課観光交流係
- 活動内容 竜王駅を拠点に催しや活動を展開し、魅力ある情報を広報紙やホームページで市内・外へ
発信することにより、地域活力の向上を図っている。
①イルミネーション事業:約13万球を使用(森のイルミネーション)
点灯式、ミニコンサート、親子イルミ講習、結果アンケートなど実施
点灯期間 11月中旬から1月末まで 午後5時～9時

広場の電飾については、甲斐市電設会
親子イルミについては市外の外部講師

②「鈴虫の声を聴く甲斐」 後援事業

主催：甲斐市、鈴虫の声を聞く甲斐

目的：竜王駅に夕涼みに訪れるお客様や、朝夕に通勤通学などで駅を利用される皆様に鈴虫のさわやかな声を楽しんでいただき、仕事・勉強へのエネルギーとしていただくとともに、児童・生徒の夏休みの学習の機会としても活用してもらおう。

期間：8月中旬の1週間程度

内容：・約4,000匹の展示（各会員200～300匹の提供）
・希望者には無料配布（虫かごに10～20匹程度）

③南北駅前広場植花作業

時期：春・秋の年2回実施（ビオラ、ハボタンなど）

内容：駅南北広場の通路などに置いてあるプランター（南北で27個）へ、市都市計画課緑化推進係から花を提供してもらい植花。

- 補助金: 竜王駅魅力発信協議会補助金交付要綱

対象経費の全額を交付 約500万円

- 活動の成果等

経済的な効果は不明だが、協議会で行っている事業は徐々に市外にも広がり、市独自の魅力として効果が現れている。今後も経費削減を図る中で、新たな事業を検討し、駅前に係る事業者や市民への協力を得ながら、駅前を拠点に活性化を図っていく。

- 現状の課題

活動内容がマンネリ化してきているので、新しい事業を展開する。

協議会に諮り会員の意見を聴き新しい事業の承認を依頼する。

事務局案: 駅内に音楽を流す

2. 政策提案

- 行政の立場ですぐにできること

①竜王駅周辺は、甲斐市景観計画において、今後「景観形成重点地区として指定していくべき候補と位置づけ、取組みを進めていく景観形成推進ゾーンに選定しています。

現在、駅南口には立体駐車場、大型店舗2点が建築し、周辺道路も整備され新しいまちなみが形成されつつある。

今後は甲斐市の玄関口としてふさわしい土地利用の誘導と統一感のあるまちなみに形成していく必要があるため、関係各課に景観形成に関する情報提供や協議・調整を行う組織を設置し、景観に配慮した公共施設の整備をする。

②南北自由通路は富士山、南アルプス、八ヶ岳などの山々が眺望できる、良好な眺望場所となっている。

南アルプス、八ヶ岳側には案内板が整備されているが、富士山側は整備が不十分なので、管理者(市建設課)と協議をすすめ、案内板の整備をする。

今後の新しい事業の展開につなげられれば・・・。